

Mayuko Kamio *Duo*
& Miroslav Kultyshev *Recital*

神尾真由子 & ミロスラフ・クルティシェフ デュオ リサイタル

(ピアノ)

【オール ベートーヴェン・プログラム】

ヴァイオリン・ソナタ 第7番 ハ短調 Op.30-2

ヴァイオリン・ソナタ 第8番 ト長調 Op.30-3

ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調

「クロイツェル」 Op.47

2023 **11.23** [木・祝]

開場 14:30 開演 15:00

昌賢学園まえばしホール
(前橋市民文化会館) 大ホール



©Makoto Kamiya



全席指定

一般：S席2,500円 A席2,000円 B席1,500円

ペア：S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円

U18：1,000円 ※すべて税込です。

Web販売(会館HPから) および窓口販売

(9:00~17:00、火曜休)

※18歳以下の券は窓口のみ取り扱い。なお、入場は小学生以上です。

主催：前橋市 / (公財) 前橋市まちづくり公社

後援：前橋市教育委員会

問い合わせ：昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)

TEL 027-221-4321



神尾真由子 & ミロスラフ・クルティシエフ デュオ リサイタル

Mayuko Kamio *Duo*
& Miroslav Kultyshev *Recital*



©Makoto Kamiya

神尾真由子 (ヴァイオリン)

4歳よりヴァイオリンをはじめ。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙でも「聴く者を魅了する若手演奏家」「輝くばかりの才能」と絶賛される。これまで、国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー交響楽団、ボストン・ポップス・オーケストラ、BBC交響楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団などと共演。これまで里屋智佳子、小栗まち絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザハール・ブロン各氏に師事。2020年10月「JSバッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ」の新譜を発表。BSテレ東「エンターザ・ミュージック」における『マユコ先生のヴァイオリン・レッスン!』では、第一線で活躍するヴァイオリニストでありながら指導者としての顔も好評を博している。大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞をはじめ数々の賞を受賞。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。東京音楽大学教授。

ミロスラフ・クルティシエフ (ピアノ)

1985年レニングラード生まれ。サンクトペテルブルク音楽院でアレクサンドル・ザンドラーに師事。6歳でリサイタルを開くなど幼少期から非凡な才能を発揮し、10歳でサンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団(指揮: ユーリ・テミルカーノフ)とピアノ協奏曲で共演デビューを飾った。2007年、第13回チャイコフスキー国際コンクールで最高位となる第2位(1位該当者なし)に入賞。2012年、モンテカルロ・ピアノマスターズ(モナコ)優勝。ロシア国立アカデミー交響楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団、ロシア国立交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団をはじめ多くのオーケストラに出演。指揮者では、ヴァレリー・ゲルギエフ、ウラディーミル・アシュケナージなどと共演している。これまで、ウィーン楽友協会ホール、モーツァルテウム、コンセルトヘボウ、リンカーン・センター、サントリーホールなど世界各地の一流ホールに出演。録音では、ORFEOレーベル(ドイツ)より「リスト: 超絶技巧練習曲全曲」、Disc AuverSレーベル(フランス)より「Chopin - 24 Etudes」をリリースしている。現在は母校であるサンクトペテルブルク音楽院にて後進の指導にあたっている。



©Takaaki Hirata